事業番号　23

平成２３年行政事業レビューシート　（　警察庁　）

事業名	プロファイル信号制御方式による信号制御高度化モデル事業	担当部局庁	交通局	作成責任者
事業開始・終了(予定）年度	平成18年度～平成22年度	担当課室	交通規制課	交通規制課長 北村　博文
会計区分	一般会計	施策名	４　安全かつ快適な交通の確保	
根拠法令 (具体的な条項も記載)	－	関係する計画、通知等	－	
事業の目的 （目指す姿を簡潔に。3行程度以内）	現今の交通情勢は、交通事故死者数は減少傾向にあるものの、都市部をはじめとして交通渋滞が慢性化しており、地球温暖化対策･CO2削減の観点からも、渋滞のないスムーズな交通流の実現は喫緊の課題となっている。本事業は、新たな信号制御方式を開発し、渋滞発生の回避を図るものである。			
事業概要 （5行程度以内。別添可）	プロファイル信号制御方式とは、交差点の上流における交通量などの情報を車両感知器で計測し、その情報に基づいて下流の交差点に到着する交通量･到着時間を予測（プロファイル）し、それに応じて直ちに最適な信号制御行う方式である。平成18年度から同信号制御のモデル事業を実施しており、平成22年度は、21年度に静岡県磐田市内で行ったモデル事業の効果測定を行った。 【平成18年度～平成22年度計画の最終年度】			
実施方法	□直接実施　■業務委託等　□補助　□貸付　□その他（　）			

予算額・執行額（単位:百万円）

		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
予算の状況	当初予算	275	196	12	－	－
	補正予算	0	0	0	－	
	繰越し等	0	0	0	－	
	計	275	196	12	－	－
執行額		228	187	9		
執行率（%）		83%	95%	75%		

成果目標及び成果実績（アウトカム）

成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値（　年度）
(成果目標) プロファイル信号制御方式の効果測定 (成果指標) 報告書数	成果実績	件	0	0	1	－
	達成度	%	0%	0%	100%	

活動指標及び活動実績（アウトプット）

活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
整備交差点数	活動実績（当初見込み）	交差点	30	30	－ (効果測定)	－ （　）

単位当たりコスト	1,274,105千円／事業	算出根拠	総事業額（平成18～22年度執行額）

平成23・24年度予算内訳

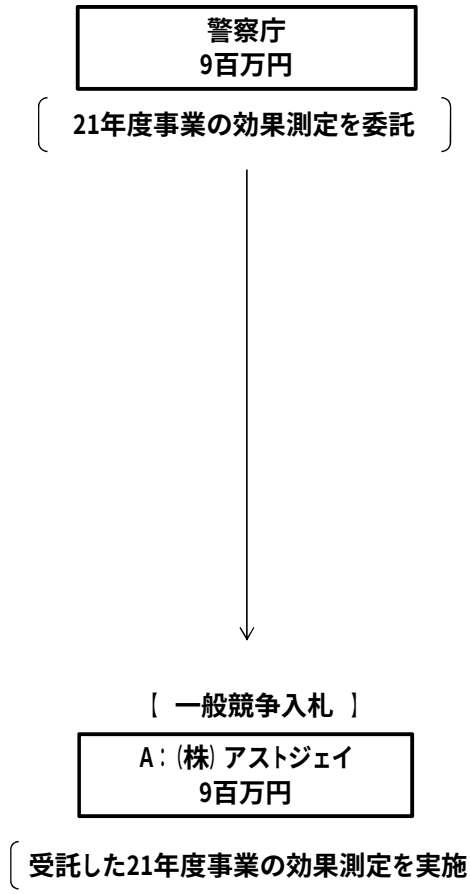
費　目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由
計			

事業所管部局による点検			
	評 価	項　　目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	1　支出先・使途の把握水準・状況 本事業については、警察庁が直接契約していることから、支出先を把握している。 2　見直しの余地 本実施に当たっては、一般競争入札で行っており、競争性も十分確保されている。 本事業は、安全で快適な交通環境を実現する施策を検討する上で有効であり、今後、同種の事業を実施する際には、一般競争入札を行うなど、競争性の高い調達に努める。		

予算監視・効率化チームの所見
1　支出先・使途等の実態把握の状況に関する所見 おおむね十分と認められる。 2　改善策の内容及び横断的見直しの状況に関する所見 おおむね具体的で十分な内容と認められる。 3　レビューシートの分かりやすさに関する所見 おおむね分かりやすい。

上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）
特になし（事業の終了）

補記　（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）
特になし

資金の流れ （資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する） （単位：百万円）	

費目・使途
（「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）

A.（株）アストジェイ

費 目	使 途	金 額（百万円）
人件費等	主任技術者等、リース費	9
計		9

E.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

B.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

F.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

C.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

G.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

D.

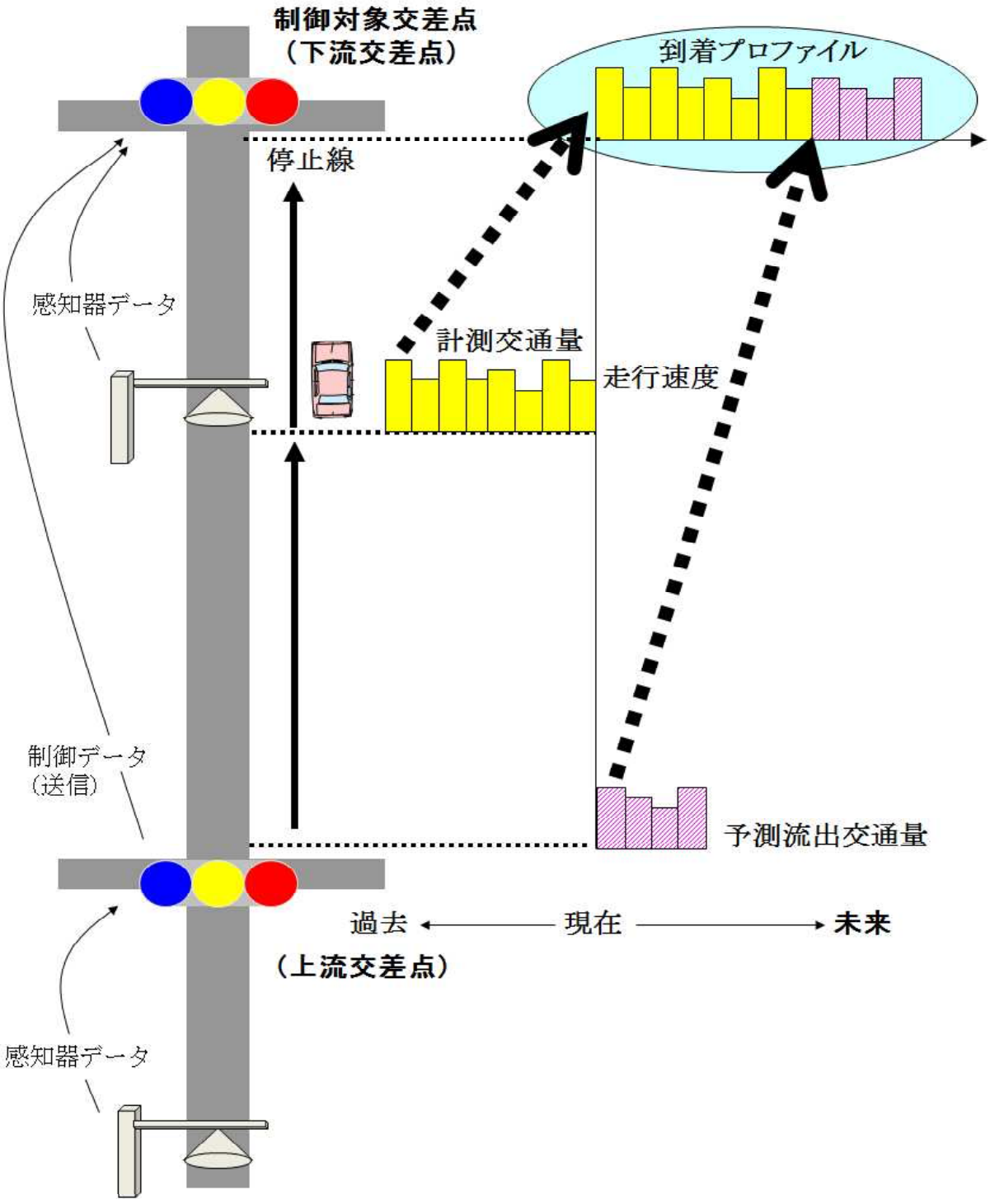
費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

H.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株) アストジェイ	平成21年度事業の効果測定	9	5	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

◎　プロファイル信号制御の概念図